

第4章 施策の展開

基本目標を実現するため、目標ごとに推進施策を定め、施策展開の方向性を示すことにより、具体的な事業実施を図ります。

1 文化芸術への関心と感性が高まる ～知る～

(1) 文化芸術に関する情報の収集と提供

○市民が文化芸術活動に関心を持つとともに、主体的に活動する環境を整えるため、文化芸術に関する情報を収集・発信・更新する仕組みを構築します。

《事業例》 文化芸術情報のデータベース化
メディアを活用した情報発信の仕組みづくり

(2) 文化創造拠点ネットワークを生かした情報発信

○市内の文化施設などの相互の連携を強化するとともに、連携による事業の推進と情報発信拡大のために、施設間のつながりを生かしたネットワークを整備します。

○文化芸術に関する市民の関心を高めるために、芸術劇場を中心として、市内外における文化芸術関連のイベントなどの情報を効果的に発信します。

《事業例》 芸術劇場への総合インフォメーションの設置
文化施設の共同広報事業

(3) 市独自の特性を生かした文化イメージの発信

○観光、まちづくり、国際交流、福祉、産業などの様々な分野、その関係機関と連携して、市の特性を生かした文化芸術の企画展示やイベントの開催などにより、独自性のある文化芸術を育てるとともに、市の認知度拡大やイメージ向上を図ります。

○団体や大学、企業、近隣市町などとの連携による文化交流の促進を図ります。

《事業例》 東海市子どものオーケストラ育成基金寄附者への情報発信
地元企業メセナ活動*の推進

用語の解説

メセナ活動…社会貢献の一環として、企業が自ら文化芸術事業を実施したり、文化芸術活動を支援すること。

2 だれもが身近に文化芸術に親しんでいる ～鑑賞する～

(1) 多彩な企画による鑑賞事業の実施

- 市民の文化芸術に関する関心を高め、文化芸術に触れる機会を創出するため、優れた文化芸術鑑賞事業や市の特色を生かした企画など、市民が楽しめる様々なジャンルの鑑賞の機会を提供します。
- 文化創造拠点ネットワークを活用し、公民館などへの出前講座などを展開し、地域においても文化芸術に触れる機会を充実させます。

《事業例》 多彩なジャンルのコンサート
絵画、写真、映像などの鑑賞事業

(2) 学校等と連携したプログラムの実施

- 子どもから文化芸術の楽しさやすばらしさを実感する機会を提供するとともに、様々な経験を通じて次代の文化芸術を担う人材を育てていくために、学校と連携した文化芸術に関するプログラムを実施します。
- 大学などの教育機関の協力により、文化芸術に関連する講座を実施します。

《事業例》 小・中学生劇場招待コンサート
大学などの一般市民向けの公開講座・セミナー

(3) 郷土の偉人に関連する学習プログラムの実施

- 地域への愛着や関心を深めるために、地域の文化的な素地をつくってきた郷土の偉人についての学習機会を充実させます。
- 地域で顕彰されてきた細井平洲の学びを通じた学習プログラムなどを展開することにより、地域の郷土に関する知識や理解を深めます。

《事業例》 平洲記念館講座
嚶鳴広場事業

(4) 地域における参加体験事業の実施

- 身近な施設で事業を実施することで、高齢や障害などの理由により芸術劇場に足を運ぶことが困難な方へ文化芸術に親しむ機会を広げるとともに、地域コミュニティにおける交流の促進につなげます。
- 文化芸術活動の裾野を広げていくため、参加体験事業を実施し、文化芸術を創造する喜びや興味につなげていきます。

《事業例》 福祉施設などへのアウトリーチ※「ふれあいコンサート」
コミュニティ・ワークショップ※

用語の解説

アウトリーチ…文化芸術に触れる機会がない人の興味と関心を高めることを目的に、アーティストや劇場、公共の文化施設などが館外で行う芸術活動。

ワークショップ…参加者が専門家の助言などを受け、共同作業やディスカッションをしながら、学びや創造、問題解決、トレーニングを行う手法。

3 多彩な文化芸術活動を行っている ～活動する～

(1) 生涯学習講座や学習プログラムの充実

○様々な世代が文化芸術に興味を持ち、活動を通じて生きがいや交流の場を持つことができるように、文化芸術関連の生涯学習講座などのプログラムの充実を図ります。

○市内の歴史に関連する講座を設けることで、地域への興味や関心を高め、地域の知識人から講師を募集するなど、地域内の交流促進や世代間の交流につなげます。

《事業例》 市民大学「平成嚶鳴館」への支援・連携
歴史講座

(2) 文化芸術活動のための環境づくり

○市民が主体的な文化芸術活動を行うことができるよう、文化施設などの設備や機能の充実・改善を図るとともに、様々な環境の整備を行います。

《事業例》 文化施設などの管理・運営事業

(3) 活動支援のための相談機能の拡充

○市内の文化芸術に関する専門的知識を持ったスタッフと活動する人々のつながりを充実するとともに、市民の文化芸術活動を円滑なものとするための支援として、多様なニーズに対応することができる相談機能を整備します。

《事業例》 文化創造拠点ネットワークを生かした活動団体などへの支援

(4) 文化芸術関連団体の活動支援

○市内で活動している文化芸術関連団体の活動を支援していくために、団体をサポートする事業を継続します。

○活動・発表の場を充実することで、団体のやりがいにつなげるほか、活動そのものを支援する補助対応なども適切に運用していきます。

《事業例》 東海市文化協会への支援
交流パフォーマンス・交流ギャラリー

4 文化芸術を支える人とまちが育つ ～育む～

(1) 次代を担う人材の育成

- 若い世代が自主的に文化芸術を楽しみ、向上心と協調性を養うことができるよう、子どもたちの文化芸術活動の場を創出します。
- 子どもたちや若い世代に多様な文化芸術の世界を伝えるために、体験や活動の機会の充実を図ります。
- 地域の文化芸術活動を支え、地域に愛着と誇りを持ったひとづくりを進めることで、将来における地域の活性化につなげます。

《事業例》 東海市子どものオーケストラ
「おんがくさんはじめてコンサート」(保育園児対象)
小学生対象「出会いの教室」、子ども芸能発表会

(2) 市民参加事業の充実、市民スタッフの育成

- 市民の視点に立ったきめ細かなサポートの充実を図るとともに、市民の意見を様々な取り組みに活用することを通じて、文化芸術を身近に感じ、事業に積極的に関わる人材を育てます。
- 市民ニーズに合った文化芸術活動の環境を整備するために、地域への貢献や事業に関わることへのやりがいを創出するなどにより、文化芸術を支える担い手の育成や市民参加の仕組みづくりを行います。

《事業例》 市民スタッフ育成事業
芸術劇場「友の会」制度

(3) 市民の主体的な活動の促進

- 文化芸術を通じた地域の発展や施策の活性化に貢献する市民の活動に対し、顕彰などによる支援を行います。
- 市民が文化芸術活動をする上で、活動の目標や励みとなるような活動・発表の場などを設けることにより、市民の主体的な活動を促進します。

《事業例》 文化芸術表彰制度
東海秋まつり・文化祭

(4) 山車文化など地域の文化資源を生かしたまちづくり

- 地域の伝統的な文化資源を継承するための取り組みを充実させるとともに、地域の文化資源を生かし、新たなまちづくりにつなげていきます。
- 地域に受け継がれてきた文化財などの資源を保存・活用していきます。

《事業例》 創造の杜交流館との連携
伝統芸能の保存と継承事業